

第1回キャビネット会議 議事録

日時 2021年8月7日(土) 13:00~14:55

場所 伊達 ローヤルホテル

司会 キャビネット運営委員会委員長 L 山木 博孝

キャビネット運営委員会副委員長 L 米森 あい子

記録 キャビネット運営委員会副委員長 L 宮崎 泰人

キャビネット運営委員会副委員長 L 永井 武憲

コロナウイルス感染拡大に伴い北海道全域にまん延防止等重点措置の実施がなされたため、会場参加を極力少なくしオンライン参加とのハイブリッド形式による会議とした。

投票権のあるキャビネット構成員はオンライン参加とし、投票権のないキャビネット組織員及び全クラブ会員は YouTubeLive 配信にて会議を視聴。

司会により開会宣言

1. 開会ゴング (地区ガバナー L 須藤敏幸)

2. 黙祷 (対象物故会員 3名)

3. 出席者紹介 (司会より)

会場出席者 10名、オンライン出席者 15名、計 25名出席。

4. 定員数の報告 (司会より)

投票権者 24名中、会場出席者 7名、オンライン出席者 14名 欠席者 3名となり定足数を満たしていることを報告。

5. 地区ガバナー挨拶及び基本方針説明 (地区ガバナー L 須藤敏幸)

「地域から世界の未来へ、WE SERVE ! 私たちの地球環境を守ろう」という今期のスローガンを掲げ、現在のグローバル視点での自然環境保全に焦点を当てた理由として、地球温暖化や海洋汚染などの問題は誰もが生きていく上で当事者意識として持てる課題であること、これまで発展途上国に支援してきた世界のライオンズクラブ主要国こそが問題となっているということ、そして地域と世界がつながっている以上、私たちの住む地域から奉仕活動をしていくことで、ひいては地球自然環境に少しでも影響を及ぼしていける可能性があることなどを説明。

6. 前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長挨拶（前地区ガバナー L 中村全博）

国際会長も「心からの奉仕」と全世界のクラブ会員にメッセージを発している。
須藤地区ガバナーの「地域から世界の未来へ」地球環境の取り組みが永遠に続いていけるように頑張っていきたいと思います。

副地区ガバナー挨拶

・第1副地区ガバナー挨拶（第1副地区ガバナー L 馬場哲也）

GATメンバーとして地域に根ざした活動を応援していこうと思います。また今期は、各クラブ新入会員3名と各クラブ1支部の開設により、会員減少による危機的状況を回避する。また、コロナ禍であるからこそ奉仕活動に力を入れていきたい。

1年間宜しくお願い致します。

・第2副地区ガバナー挨拶（第2副地区ガバナー L 渡部義男）

環境問題をテーマにしたスローガンをとても熱く語られる須藤地区ガバナーを中心としたガバナーチームの一員として、環境問題、会員増強などの課題取り組みを支えていきたいと思っています。

7. 審議事項（議長 地区ガバナー L 須藤敏幸）

- 1) 地区キャビネット幹事、会計の担保について 【賛成多数により原案通り承認】
- 2) 地区会計監査委員の委嘱について 【賛成多数により原案通り承認】
- 3) キャビネット一般収支予算（案）について 【賛成多数により原案通り承認】
- 4) 地区キャビネット旅行支給規定（案）について 【賛成多数により原案通り承認】
- 5) 地区キャビネット旅費支給規定（案）について 【賛成多数により原案通り承認】
- 6) 慶弔規定（案）について 【賛成多数により原案通り承認】
- 7) クラブ提出議案（提案）について 【賛成多数により原案通り承認】

8. 報告事項（地区キャビネット幹事 L 佐藤裕幸）

・第68回地区年次大会ガバナーズアワード

100%幹事アワードを今年度は取り止めとする

・今年度クラブ拠出金一覧表

今年度のクラブ拠出金を決めるには前年度の地区年次大会での決議が必要なため今年度は昨年同様にせざるを得ない。

・伊達キャビネット取引銀行の通知について

資料のとおり

・伊達キャビネット事務局案内

資料のとおり

- ・ガバナー公式訪問日程予定表

8月に3か所のガバナー公式訪問が予定されていたが、コロナ禍により10月に変更した。

- ・クラブ解散（寿都 LC・室蘭オーロラ LC）

資料のとおり

- ・331-C 地区組織表

資料のとおり

- ・331-C 地区関連年間行事予定表

資料のとおり

- ・331-C 地区周年行事予定表

資料のとおり

- ・ECHO 誌のウェブマガジン化について

現在 ECHO 誌はライオン誌に同梱しており、印刷した ECHO 誌を東京に送りライオン誌と一緒にクラブまたは個人へ発送している。

今後は、個人発送をやめ、印刷した ECHO 誌を希望する人数分をクラブにまとめて送るようにしたい。

ECHO 誌は地区ホームページの内容をまとめたものであり、ウェブマガジンはいつでもどこでも手軽に最新情報を見ることができ、過去の情報も即座に見ることができる。今後、ウェブマガジン化を進めていきたい。

9. 活動方針説明

- ・GLT（地区 GLT コーディネーター L 山本憲治）

クラブ GAT を結成し、地区のコーディネーターや委員長、ゾーンチェアチェアパーソンと連携相談しながら、会員増強・アクティビティ等今後のクラブ活動を活発化させていきたい。

- ・GST（地区 GST コーディネーター L 片岡雄也）

2030 年のあるべき姿を見据えて現在抱えている問題解決を図っていきたい。

ライオンズクラブがそれぞれの地域とともにあることが会員増強のきっかけになると思う。

- ・GMT（地区 GMT コーディネーター L 蒲原 章）

どのクラブも会員減少が課題。今年度は会員純増 3 名、クラブ解散 0 を目標に活動していきます。

- ・FWT（地区 FWT コーディネーター L 荒川祥子）

各クラブへ FWT の周知活動を積極的に行い、小児がんの子供たちへのヘアドネーション、タンズに眠る外貨募金、子供の貧困対策、こどもみらい古本募金を継続的に行っていきたい。GMT、GST、GLT、LCIF、各委員会と連携をとり、女性会員の増

強、女性リーダーの育成、クラブ支部づくりの推奨、子供の貧困対策に取り組んでいきたい。

・LCIF (地区LCIF キャンペーン 100 コーディネーター L 及川隆人)

各クラブへ引き続きキャンペーン 100 の重要性と意義を理解していただくため LCIF セミナーを開催する。100 ドル 100%クラブの維持向上を目指し、MJF 寄付者の募集も行う。事業資金として LCIF 交付金の活用を周知し奉仕に役立ててもらおう。

・ゾーンチェアパーソン及び各委員会委員長の活動方針は資料のとおり

10. 質疑応答

Q : LCIF について、MJF と 100 ドル寄付の合計金額が全会員が 100 ドル寄付した金額と同額以上であればキャンペーン 100 は達成したことになるのか。

(4R2Z ゾーンチェアパーソン L 末永玲子)

A : 達成したことになる。これは日本のみ。

(LCIF キャンペーン 100 コーディネーター L 及川隆人)

Q : ガバナー公式訪問時の司会はゾーンチェアパーソンがやるのか。

(4R2Z ゾーンチェアパーソン L 末永玲子)

A : 公式訪問時にガバナーとクラブ役員との意見交換の時間を設けたいので、その時の司会をゾーンチェアパーソンにお願いしたい。

(地区キャビネット幹事 L 佐藤裕幸)

11. 閉会ゴング (地区ガバナー L 須藤敏幸)

上記議事について、確認の上承認いたします。

2021年8月7日

議長 地区ガバナー L 須藤 敏幸

議事録作成者 キャビネット運営委員会副委員長 L 宮崎 泰人
キャビネット運営委員会副委員長 L 永井 武憲

議事録署名人 キャビネット幹事

L 佐藤裕幸